

6 「つどう・やまなし」の実現

「チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本 目標	6	「つどう・やまなし」の実現
----------	---	---------------

政策	1	国内外に向けた山梨の魅力発信	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	8	
<p>【政策推進に当たっての基本的考え方】 本県は、首都圏に位置しながら、清らかな水や緑豊かな森林など、美しい自然が数多く残されています。こうした本県の持つ魅力を国内外に発信するとともに、都市居住者に対して「やまなしライフ」に関する情報を積極的に提供し、本県への移住等を促進します。</p>					
平成19年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ 富士の国やまなし館のリニューアル		P.116	観 光 部	
	○ 大型観光キャンペーンの展開		P.116	観 光 部	
	○ 携帯電話専用観光ホームページの充実		P.118	観 光 部	
	○ フィルムコミッションによるロケーションの誘致・支援		P.118	観 光 部	
	○ やまなしライフ相談会の開催		P.118	観 光 部	
	○ 二地域居住誘導促進モニタリング調査の実施		P.118	観 光 部	
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）			4,722 百万円	
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）			1,904 百万円	
	前年度までの事業費			－ 百万円	
	本年度の事業費			1,904 百万円	
数値目標の達成状況	数 値 目 標 の 名 称	基 準 値 (基準年度) A	目 標 値 (目標年度) B	現 況 値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A} \times 100\right)$
	映画、テレビ等ロケ実施件数	129 件 (H18)	180 件 (H22)	126 件 (H19)	△ 5.9
	山梨サポーター（やまなし大使及び山梨魅力メッセンジャー）数	1,307 人 (H18)	3,000 人 (H22)	2,082 人 (H19)	45.8

主要な施策の成果

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
1 「富士の国やまなし館」物品展示・販売機能の充実 【観光振興課】	千円 商工振興費 (55,095) 55,091	首都圏における県産品の普及・宣伝を拡大するため、物品の展示・販売機能を充実するなど、「富士の国やまなし館」の魅力を高めるリニューアルを行った。 ・県産品常設展示・販売コーナーの新設 リニューアルオープン 平成19年11月 山梨の旬の逸品コーナーの新設 観光情報提供の機能強化 外観、内装イメージの変更 民間での実務経験を有する館長の採用
2 大型観光キャンペーンの展開 【森林整備課】 【県有林課】 【治山林道課】 【観光振興課】 【耕地課】 【道路管理課】	観光宣伝費 (50,000) 50,000 土地改良費 (1,627,787) 1,319,857 [307,930] 土木総務費 (19,465) 19,465 道路橋りょう整備費 (294,541) 246,314 [48,227]	本県の魅力を全国に伝えるため、「風林火山」放映やデスティネーションキャンペーンを絶好の機会と捉え、官民一体となった大型観光キャンペーンを展開した。また、名所周辺の道路や沿道環境の整備を行った。 ・効果的な宣伝誘客活動の実施 全国宣伝販売促進会議の開催 平成19年4月 旅行会社への情報提供及び説明会の開催 平成19年9月～11月 観光キャラバンの実施 平成20年1月～3月 5連ポスターの全国JR駅1,500箇所掲出 平成20年3月 イベントガイドブックの配布 60万部 平成20年3月～ ラジオCMの放送 平成19年10月 ・魅力的なイベントの実施 山梨DCスペシャルイベントの試行 平成19年7月～10月 山梨DCに向けたイベント企画

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
	<p style="text-align: right;">千円</p> 林道費 (30,000) 29,995	<ul style="list-style-type: none"> ・受入体制の整備(おもてなしの実践、のぼり旗の掲出等) 二次交通の整備 19 ルート おもてなしの実践に向けた県民への周知 山梨DC概要版の県内全戸配付 平成20年3月のぼり旗、缶バッジ、ステッカーの掲出 平成20年2月～ ・沿道環境の整備 農村地域活性化農道整備事業 八ヶ岳地区 外2地区 広域営農団地農道整備事業 甲斐駒ヶ岳地区 県単地域振興県道補修事業 青木ヶ原船津線(富士河口湖町西湖地内) 外13箇所 ・展望広場の整備 4箇所 横尾山線、砥山線、丸山線、西川新倉線
3 「富士の国やまなし観光ネット」を活用した情報発信 【観光振興課】	観光宣伝費 (13,154) 13,096	<p>本県を訪れる観光旅行者に対して、旬の観光情報を適時・適切に提供するため、市町村や観光事業者等から寄せられた情報を「富士の国やまなし観光ネット」を通じて、積極的に発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の発信 旬の観光情報、旬のイベント情報、周遊モデルコース情報、バリアフリー情報
4 山梨の魅力メッセンジャーの認定 【観光振興課】	商工総務費 (1,781) 1,249	<p>県内の大学生等が卒業後も山梨ファンとして本県の魅力を伝えられるよう、本県の自然や歴史等に対する理解が深まる講座や現地視察を実施するとともに、これらの受講者を「山梨の魅力メッセンジャー」として認定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山梨の魅力メッセンジャー」の認定 認定者 252人 累計 1,559人(平成20年3月末現在)

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
5 携帯電話専用 観光ホームページの充実 【観光振興課】	千円 観光宣伝費 (3,403) 3,098	<p>県内事業者等の情報発信を支援するとともに、観光客等がいつでもどこでも簡単に必要な情報を入手できるようにするため、携帯電話専用構築した観光ホームページの一層の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QRコードの設置 JR駅・市町村・旅館等宿泊施設・災害避難所 3,000箇所 ・携帯電話用観光サイトから災害情報サイトへの接続システムの整備 東海沖地震警戒宣言発令時等に災害情報を閲覧できる機能を付加 ・掲載情報の更新 観光ネットと連動させ、常に最新情報を提供
6 映像産業招致の推進 【観光企画課】	観光総務費 (328) 136	<p>本県のイメージアップと誘客を図るため、フィルムコミッションにより、映画やテレビなどの撮影（ロケーション）の誘致・支援を行い、映像を通して本県の魅力を広く発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・映画・テレビ等の撮影の誘致・支援 126件
7 やまなしライフの推進 【観光振興課】	観光総務費 (8,662) 7,852	<p>二地域居住の促進により、本県の交流・定住人口の増加を図るため、本県での暮らし（やまなしライフ）に関する相談窓口の運営や相談会の開催を行うとともに、居住体験の機会を提供する市町村に対して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「グリーンカフェやまなし」における相談 275件 ・「やまなしライフ」相談会の開催 平成19年9月 参加者186人 相談件数454件 ・「やまなしライフ」体験機会提供市町村への支援 二地域居住体験施設の整備支援 山梨市、早川町、増穂町 ・二地域居住誘導促進モニタリング調査の実施 モニター認定者 49人

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
8 Uターン・I ターン就職の 促進 【労政雇用課】	千円 雇用対策費 (4,414) 4,128	県内労働力を確保するため、県外の学生やU・Iター ン希望者に対して企業情報を提供するとともに、就職 相談の実施や就職面接会を開催するなど、Uターンや Iターン就職を促進した。 ・ふるさと山梨就職相談室での就職相談等の実施 805件 ・就職面接会の開催 平成19年5月 参加者126人 参加企業75社

「チャレンジ山梨行動計画」 政策別実施状況

基本 目標	6	「つどう・やまなし」の実現
----------	---	---------------

政策	2	時代のニーズを満たす多様な観光の振興	計画掲載事業数 (再掲は除く。)	17	
<p>【政策推進に当たっての基本的考え方】 美しい自然、良質な温泉、新鮮でおいしい農産物など、本県には、「健康」や「癒し」といった観光客のニーズを満たす地域資源が数多くあります。これらを活用し、「日本のスイス」と呼ばれるような観光地づくりを進め、観光客の大幅な増加を図ります。</p>					
平成19年度の主な取り組み状況	項 目		頁	担当部局	
	○ 中国及び韓国へのトップセールス		P.122	観 光 部	
	○ 山梨県観光振興基本計画の策定		P.123	観 光 部	
	○ 産業観光セミナーの開催		P.124	観 光 部	
	○ エコツーリズム推進リーダー養成講座の開催		P.124	観 光 部	
	○ 観光商談会等の開催		P.125	観 光 部	
	○ 富士の国やまなし観光振興施設整備費補助金による支援		P.126	観 光 部	
事業費	行動計画の事業費（4年間の計画額）			9,082 百万円	
	施策・事業の実施に要した事業費（本年度までの実績額）			2,721 百万円	
	前年度までの事業費			－ 百万円	
	本年度の事業費			2,721 百万円	
数値目標の達成状況	数 値 目 標 の 名 称	基 準 値 (基準年度) A	目 標 値 (目標年度) B	現 況 値 (直近データ) C	進捗率(%) $\left(\frac{C-A}{B-A} \times 100\right)$
	観光客数	44,040 千人 (H18)	50,000 千人 (H22)	48,287 人 (H19)	71.3
	外国人観光客数	689 千人 (H18)	1,000 千人 (H22)	881 千人 (H19)	61.7

主要な施策の成果

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
1 海外誘客宣伝活動の実施 【国際交流課】	千円 観光宣伝費 (5,980) 5,655	本県の魅力を積極的に海外に売り込むため、市町村や観光事業者等と連携し、中国および韓国において、誘客に向けたトップセールスを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・中国観光トップセールス 平成19年7月 日中地域間交流セミナー(成都市) 観光交流に関する覚書締結(北京市) ・韓国観光トップセールス 平成19年10月 観光物産展(忠清北道) 日本大使公邸で観光プロモーション(ソウル市)
2 外国人旅行者受入の向上 【国際交流課】	観光宣伝費 (729) 366	外国人旅行者の受入体制の充実を図るため、旅館組合等が行う接遇等に関する研修会の開催に対して支援した。また、外国人旅行者をサポートする通訳ボランティアを育成・組織化し、その活用を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・中国人観光客もてなし向上研修会の開催 3地域6回 平成20年2月～3月 参加者200人 ・通訳ボランティアの育成・組織化 中国語観光ボランティアガイド研修会 5回 平成20年2月～3月 参加者123人 組織結成 平成20年3月
3 新たな観光振興推進体制の確立 【観光振興課】	商工振興費 (21,072) 21,072 観光総務費 (1,600) 1,600	国内外の観光客の効果的・効率的な誘致を図るため、産学官が協働して観光の振興に取り組む新たな組織の創設及び本県の観光振興に関する団体の再編・統合についての検討を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド観光推進機構(仮称)の創設の検討 関係者との事前協議 平成20年1月～3月 ・観光物産連盟と大型観光キャンペーン推進協議会等の統合に向けた検討

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
4 富士の国やま なしロングス ティの推進 【観光企画課】	千円 観光宣伝費 (90,613) 90,269 観光総務費 (3,000) 2,998	本県に長期滞在する旅行客の増加を図るため、グリーンツーリズムやエコツアー等の滞在メニューを含むモニターツアーを実施し、山梨の新たな魅力として情報発信した。 ・モニターツアーの実施 3企画
5 やまなし都市 農村交流の促 進 【観光振興課】	農業総務費 (3,302) 3,302	本県におけるグリーンツーリズムの普及を促進するため、農山村地域の多様な資源を活用し、都市住民との交流活動に積極的に取り組む市町村や富士の国やまなし農村休暇邑協会の活動に対して支援した。 ・市町村への支援 笛吹市 子どもの農業・農村体験学習推進事業 ・富士の国やまなし農村休暇邑協会への支援 グリーンツーリズム情報発信事業 地域コーディネーター育成事業
6 観光懇話会の 設置・開催 【観光企画課】	観光総務費 (1,844) 1,657	今後の観光振興のあり方について検討するため、観光カリスマや学識経験者等で構成する観光懇話会を設置・開催するとともに、その提言に基づき新たな観光振興計画を策定した。 ・山梨県観光懇話会の設置 平成19年7月 ・山梨県観光懇話会の開催 7回 (懇話会4回、専門部会3回) ・山梨県観光振興基本計画の策定 平成20年2月

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
7 産業観光の振興 【観光企画課】	千円 観光総務費 (1,000) 1,000	<p>モノづくりの現場や歴史など、産業に関する施設や技術等を資源として活用し、これらを新たな観光需要に結び付けるため、山梨県中小企業団体中央会が行う産業観光推進体制の整備に向けた取り組みに対して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業観光セミナーの開催 平成20年1月 企業への働きかけ <ul style="list-style-type: none"> 山梨県産業観光ガイドブックの作成 1,500部 視察受け入れ企業等 40社 ルートマップの作成 8,000部
8 地域観光コーディネート促進 【観光企画課】	観光総務費 (3,000) 3,000	<p>到着地で様々なメニューを楽しみたいという観光客のニーズに応えられるよう、地域でこそ知り得る観光素材をとりまとめ市場に流通させる仲介組織を設立する地域観光協会等の取り組みに対して支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域観光協会等への支援 4団体
9 エコツーリズムの推進 【観光資源課】	企画総務費 (2,357) 1,793	<p>自然環境に恵まれた南アルプスや八ヶ岳南麓、奥秩父などにおけるエコツーリズムの普及・定着を図るため、これらの地域に存する資源の調査を実施するとともに、地域リーダーとなる人材を育成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> エコツーリズム地域資源調査の実施 3地域 エコツーリズム推進リーダー養成講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> 全体講座2回 体験講座1回 地域別講座3回 地域別推進組織準備会等の開催 3地域各1回

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
10 宿泊客増大に向けた観光商談会の開催 【観光振興課】	千円 観光総務費 (2,322) 2,182	本県に宿泊する観光客の増大を図るため、中四国、九州地方等の遠方の旅行会社を対象とした観光商談会などを開催した。 ・観光商談会等の開催 2地域4回 一般向け観光PR(「山梨フェア」)の開催 九州(福岡市・北九州市・熊本市) 平成19年7月 中四国(広島市・岡山市) 平成19年7月 旅行会社向け観光説明会及び商談会の開催 九州(福岡市) 平成19年9月 中四国(広島市・岡山市・松山市) 平成19年11月
11 もてなしの山梨特産畜産物生産流通への支援 【畜産課】	畜産振興費 (2,017) 1,882	甲州牛などの本県特産畜産物の生産及び消費拡大を図るため、観光と連携した生産基盤強化等に向けた取り組みを支援した。 ・優良繁殖雌牛導入に対する支援 20頭導入 ・ジビエの利用拡大と処理施設の整備促進 山梨県ジビエ活用連絡協議会の開催 3回 やまなし畜産マッチングフェアの開催 1回
12 「癒しの小径」の整備 【県有林課】	緑のふるさと推進事業費 (29,670) 28,260	森林セラピー(療法)を普及するため、県有林内の歩道や案内板をユニバーサルデザインに基づき整備するとともに、景観や視覚に配慮した森林整備を行った。 ・県有林内の歩道、案内板等の整備 バリアフリー歩道の設置、ウッドチップ舗装工事 延長0.7km 案内板の設置 2基 ・景観や視覚に配慮した森林整備の実施 灌木類の除去等 4ha

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
13 森林の有する癒し効果の活用 【森林環境総務課】	千円 林業総務費 (422) 263	森林の有する癒し効果や健康増進機能等を地域資源として活用するため、関係者によるネットワークづくりを促進するとともに、モデルプログラムの公募・選定などにより事業化を支援した。 ・モデルプログラムの公募、選定 5プログラム ・研修会、情報交換会の開催 2回
14 県立大学における国際観光講座の実施 【私学文書課】	大 学 費 (464) 398	グローバルな観光人材を育成するため、当面、学生や県民・企業が参加できる国際観光講座（公開講座）を県立大学で実施し、学習機会の更なる充実を図った。 ・県立大学における公開講座の実施 平成20年1月 参加者138人
15 観光振興施設整備への支援 【森林整備課】 【治山林道課】 【観光資源課】 【道路整備課】 【道路管理課】 【治水課】	観光施設費 (100,000) 86,689 造 林 費 (10,392) 3,477 林 道 費 (343,980) 193,120 [150,860] 土 木 総 務 費 (207,485) 158,017 [49,468]	地域における観光の舞台づくりを計画的に進めるため、市町村等が行う観光振興施設の整備に対して支援した。また、モデル地域や富士山周辺の道路等を整備した。 ・「富士の国やまなし観光振興施設整備費補助金」による支援 南アルプス市夜叉神峠 バイオ式トイレ 笛吹市JR石和温泉駅前 足湯施設 など9市町村9事業9箇所 ・『「風林火山」施設整備費補助金』による支援 北杜市 「風林火山」休憩舎 甲府市JR甲府駅前 信玄公像ライトアップ など3市町1観光協会4事業4箇所 ・観光に資する道路整備 林道の改良、舗装 4路線 1.5km 桃ノ木鳩打線 延長0.8km 五開茂倉線 延長0.6km など

施策・事業名 【担当課名等】	予算科目 (予算現額) 決算額 [翌年度繰越額]	施策・事業の概要
	千円 道路橋りょう建設費 (2,024,230) 1,383,112 [641,118] 道路橋りょう整備費 (535,297) 468,193 [67,104] 河川改良費 (112,715) 112,715	観光振興施設の周辺道路の整備 富士上吉田線（富士山登山道） 富士精進線（富士山登山道） 外4箇所 ・河川公園の整備 河口湖（大池公園） 高室川（高室川親水公園）
16 温泉療養都市 づくりの促進 【観光企画課】	——	「健康」「癒し」「滞在」等の新たな旅行需要を呼び起こし、観光客の増加につなげるため、温泉利用プログラム型健康増進施設と病院等との連携による温泉療養都市づくりを促進した。 ・温泉療養都市づくりに向けた情報提供、助言等 随時
17 温泉健康づくりの普及への支援 【健康増進課】	——	温泉を利用した健康づくりを普及させるため、温泉利用プログラム型健康増進施設に必要な温泉入浴指導員の役割とその重要性を周知した。 ・市町村担当者研修会などにおける普及